

令和 2 年 度

八 千 代 市 公 営 企 業 補 正 予 算

八千代市公営企業補正予算に関する説明書

水 道 事 業 会 計

公 共 下 水 道 事 業 会 計

目 次

八千代市公営企業補正予算

議案第12号 令和2年度八千代市水道事業会計補正予算（第3号）	1
議案第13号 令和2年度八千代市公共下水道事業会計補正予算（第2号）	13

八千代市公営企業補正予算に関する説明書

令和2年度八千代市水道事業会計補正予算に関する説明書	
令和2年度八千代市水道事業会計補正予算実施計画	4
令和2年度八千代市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	8
令和2年度八千代市水道事業会計予定貸借対照表	9
令和2年度八千代市公共下水道事業会計補正予算に関する説明書	
令和2年度八千代市公共下水道事業会計補正予算実施計画	16
令和2年度八千代市公共下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	20
令和2年度八千代市公共下水道事業会計予定貸借対照表	21

令和 2 年 度

八千代市水道事業会計補正予算（第 3 号）

議案第12号

令和2年度 八千代市水道事業会計補正予算（第3号）

（総則）

第1条 令和2年度八千代市水道事業会計の補正予算（第3号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和2年度八千代市水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 水道事業収益	4,557,044千円	△60,937千円	4,496,107千円
第2項 営業外収益	794,039千円	△60,937千円	733,102千円
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 水道事業費用	3,703,413千円	39,551千円	3,742,964千円
第2項 営業外費用	197,978千円	39,551千円	237,529千円

令和3年2月19日 提出

八千代市長 服部友則

令和 2 年 度

八 千 代 市 水 道 事 業 会 計
補 正 予 算 に 関 す る 説 明 書

令和 2 年度 八千代市水道
収益の収入

収 入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 水道事業収益			4,557,044	△60,937
	2. 営業外収益		794,039	△60,937
		7. 消費税及び地方消費税還 付金		60,937

事業会計補正予算実施計画
及び支出

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
4,496,107			
733,102			
	消費税及び地方消費税還付金	△60,937	消費税及び地方消費税還付金

支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 水道事業費用			3,703,413	39,551
	2. 営業外費用		197,978	39,551
		3. 消費税及び地方消費税		

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
3,742,964			
237,529			
39,551	消費税及び地方消費税	39,551	消費税及び地方消費税 39,551 消費税及び地方消費税 39,551

令和2年度八千代市水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当年度純利益	569,594
	減価償却費	1,378,851
	資産減耗費（現金支出を伴わない額）	96,419
	長期前受金戻入額	△384,570
	退職給付引当金繰入額	1
	受取利息及び配当金	△1,824
	支払利息及び企業債取扱諸費	197,977
	未収金の増減額（△は増加）	27,770
	未払金の増減額（△は減少）	△28,210
	未払消費税及び地方消費税の増減額（△は減少）	5,534
	その他流動負債の増減額（△は減少）	△12
	たな卸資産の購入額	△43,352
	引当金の増減額（△は減少，退職給付引当金を除く。）	△238
	小計	1,817,940
	受取利息及び配当金の受取額	1,824
	支払利息及び企業債取扱諸費の支払額	△197,977
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,621,787
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△3,717,811
	工事寄附負担金による収入	204,452
	一般会計からの工事寄附負担金，繰入金による収入	26,627
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,486,732
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,514,800
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△713,274
	一般会計からの出資金による収入	20,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	821,526
	資金増加額（又は減少額）	△1,043,419
	資金期首残高	3,049,653
	資金期末残高	2,006,234

令和2年度八千代市水道事業会計予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	イ 土地		2,273,121	
	ロ 建物	1,641,676		
	減価償却累計額	<u>△815,671</u>	826,005	
	ハ 構築物	54,883,805		
	減価償却累計額	<u>△20,274,378</u>	34,609,427	
	ニ 機械及び装置	8,788,525		
	減価償却累計額	<u>△6,788,177</u>	2,000,348	
	ホ 車両運搬具	40,160		
	減価償却累計額	<u>△25,807</u>	14,353	
	ヘ 工具器具及び備品	103,527		
	減価償却累計額	<u>△86,947</u>	16,580	
	ト 建設仮勘定		<u>1,512,541</u>	
	有形固定資産合計			41,252,375
(2)	無形固定資産			
	イ 施設利用権		2,890	
	ロ 電話加入権		<u>1,285</u>	
	無形固定資産合計			4,175
(3)	投資その他の資産			
	イ その他投資		<u>20,200</u>	
	投資その他の資産合計			<u>20,200</u>
	固定資産合計			41,276,750
2	流動資産			
(1)	現金預金		2,006,234	
(2)	未収金		339,416	
	貸倒引当金		<u>△4,330</u>	335,086
(3)	貯蔵品			<u>6,102</u>
	流動資産合計			<u>2,347,422</u>
	資産合計			<u><u>43,624,172</u></u>

負 債 の 部

3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	13,499,607		
	企業債合計		13,499,607	
	(2) 引当金			
	イ 退職給付引当金	178,929		
	引当金合計		178,929	
	固定負債合計			13,678,536
4	流動負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	754,549		
	企業債合計		754,549	
	(2) 未払金		197,011	
	(3) 引当金			
	イ 賞与引当金	16,000		
	ロ 法定福利費引当金	3,002		
	引当金合計		19,002	
	(4) その他流動負債		27,519	
	流動負債合計			998,081
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 補助金	19,680		
	収益化累計額	△14,089	5,591	
	ロ 工事寄附負担金	12,028,180		
	収益化累計額	△5,101,542	6,926,638	
	ハ 受贈財産評価額	6,453,526		
	収益化累計額	△3,430,974	3,022,552	
	ニ その他長期前受金	12,050		
	収益化累計額	△1,627	10,423	
	ホ 建設仮勘定長期前受金	20,118		
	長期前受金合計		9,985,322	
	繰延収益合計			9,985,322
	負債合計			24,661,939

資 本 の 部

6	資本金			16,277,675
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 工事寄附負担金	887,850		
	ロ 受贈財産評価額	99,851		
	資本剰余金合計		987,701	
	(2) 利益剰余金			
	イ 利益積立金	413,989		

□ 当年度未処分利益剰余金	1,282,868		
利益剰余金合計	<u>1,282,868</u>	<u>1,696,857</u>	
剰余金合計			<u>2,684,558</u>
資本合計			<u>18,962,233</u>
負債資本合計			<u><u>43,624,172</u></u>

注記表

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 個別法による原価法

材料 個別法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産は定額法による。

イ 無形固定資産は定額法による。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、千葉県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

2 リース会計に係る特例措置

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

一年内	16,572 千円
一年超	32,212 千円
計	48,784 千円

3 その他の注記

(1) 賞与引当金及び法定福利費引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、令和元年12月分から令和2年3月分の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費を支出するため、賞与引当金 15,052千円及び法定福利費引当金 2,853千円を使用した。

(2) 貸倒引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、債権の不納欠損による損失 2,833千円を処理するため、貸倒引当金 2,833千円を使用する。

令和 2 年 度

八千代市公共下水道事業会計補正予算（第 2 号）

議案第13号

令和2年度 八千代市公共下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和2年度八千代市公共下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和2年度八千代市公共下水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第1款 下水道事業収益	3,698,786千円	△50,728千円	3,648,058千円
第2項 営業外収益	815,642千円	△50,728千円	764,914千円
（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
支 出			
第1款 下水道事業費用	3,541,242千円	49,813千円	3,591,055千円
第2項 営業外費用	141,081千円	49,813千円	190,894千円

令和3年2月19日 提出

八千代市長 服部友則

令和 2 年 度

八千代市公共下水道事業会計
補正予算に関する説明書

令和 2 年度 八千代市公共下
収 益 の 収 入

収 入

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 下水道事業収益			3,698,786	△50,728
	2. 営業外収益		815,642	△50,728
		6. 消費税及び地方消費税還 付金	50,728	△50,728

水道事業会計補正予算実施計画
及び支出

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
3,648,058			
764,914			
	消費税及び地方消費税還付金	△50,728	消費税及び地方消費税還付金

支 出

款	項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額
1. 下水道事業費用			3,541,242	49,813
	2. 営業外費用		141,081	49,813
		4. 消費税及び地方消費税		

(単位：千円)

計	備 考		
	節	金 額	説 明
3,591,055			
190,894			
49,813	消費税及び地方消費税	49,813	消費税及び地方消費税 49,813 消費税及び地方消費税 49,813

令和2年度八千代市公共下水道事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	16,413
減価償却費	1,522,704
資産減耗費（現金支出を伴わない額）	4,732
長期前受金戻入額	△681,193
退職給付引当金繰入額	1
受取利息及び配当金	△441
支払利息及び企業債取扱諸費	135,680
未収金の増減額（△は増加）	2,618
未払金の増減額（△は減少）	△52,777
未収消費税及び地方消費税の増減額（△は増加）	18,679
未払消費税及び地方消費税の増減額（△は減少）	49,813
その他流動負債の増減額（△は減少）	△52,177
引当金の増減額（△は減少，退職給付引当金を除く。）	3,291
小計	967,343
受取利息及び配当金の受取額	441
支払利息及び企業債取扱諸費の支払額	△135,680
業務活動によるキャッシュ・フロー	832,104

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△2,852,609
無形固定資産の取得による支出	△98,670
国庫補助金，受益者負担金等による収入	1,029,450
一般会計からの負担金による収入	58,692
長期貸付金による支出	△1
長期貸付金の返済による収入	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,863,137

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,488,100
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△594,742
共同事業負担金による他の事業体からの収入	21,915
一般会計からの出資金による収入	39,321
財務活動によるキャッシュ・フロー	954,594

資金増加額（又は減少額）	△76,439
資金期首残高	1,431,486
資金期末残高	1,355,047

令和2年度八千代市公共下水道事業会計予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

		資 産 の 部		
1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
	イ 土地		1,463,019	
	ロ 建物	526,700		
	減価償却累計額	<u>△189,606</u>	337,094	
	ハ 構築物	48,027,237		
	減価償却累計額	<u>△14,307,605</u>	33,719,632	
	ニ 機械及び装置	942,046		
	減価償却累計額	<u>△421,679</u>	520,367	
	ホ 車両運搬具	11,138		
	減価償却累計額	<u>△4,330</u>	6,808	
	ヘ 工具器具及び備品	4,701		
	減価償却累計額	<u>△3,541</u>	1,160	
	ト 建設仮勘定		<u>1,967,141</u>	
	有形固定資産合計			38,015,221
(2)	無形固定資産			
	イ 地上権		9,161	
	ロ 施設利用権		2,771,443	
	ハ 電話加入権		<u>828</u>	
	無形固定資産合計			2,781,432
(3)	投資その他の資産			
	イ 出資金		<u>3,000</u>	
	投資その他の資産合計			<u>3,000</u>
	固定資産合計			40,799,653
2	流動資産			
(1)	現金預金		1,355,047	
(2)	未収金	218,640		
	貸倒引当金	<u>△7,040</u>	211,600	
	流動資産合計			<u>1,566,647</u>
	資産合計			<u><u>42,366,300</u></u>

負 債 の 部

3 固定負債

(1) 企業債

イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	8,435,107	
	企業債合計		8,435,107

(2) 引当金

イ	退職給付引当金	108,116	
	引当金合計		108,116
	固定負債合計		8,543,223

4 流動負債

(1) 企業債

イ	建設改良費等の財源に充てるための企業債	604,060	
	企業債合計		604,060

(2) 未払金

100,641

(3) 引当金

イ	賞与引当金	10,919	
ロ	法定福利費引当金	2,039	
	引当金合計		12,958
	流動負債合計		717,659

5 繰延収益

(1) 長期前受金

イ	受贈財産評価額	9,803,858		
	収益化累計額	△2,620,434		7,183,424
ロ	国庫補助金	12,777,795		
	収益化累計額	△3,835,554		8,942,241
ハ	県補助金	342,350		
	収益化累計額	△166,406		175,944
ニ	他会計負担金	771,888		
	収益化累計額	△38,725		733,163
ホ	工事負担金	419,059		
	収益化累計額	△345,471		73,588
ヘ	受益者負担金	1,201,153		
	収益化累計額	△494,062		707,091
ト	共同事業負担金	1,698,029		
	収益化累計額	△614,473		1,083,556
チ	その他長期前受金	10,777		
	収益化累計額	△1,841		8,936
リ	建設仮勘定長期前受金	858,975		

長期前受金合計 19,766,918

繰延収益合計 19,766,918

負債合計 29,027,800

資 本 の 部

6 資本金

12,452,712

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額

707,520

資本剰余金合計

707,520

(2) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金

178,268

利益剰余金合計

178,268

剰余金合計

885,788

資本合計

13,338,500

負債資本合計

42,366,300

注記表

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ア 有形固定資産は定額法による。
- イ 無形固定資産は定額法による。

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額から、千葉県市町村総合事務組合における積立金相当額を控除した金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率により回収不能見込額を計上している。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る他会計等の負担

令和2年度予定貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は187,977千円、他市が共同事業により負担すると見込まれる額は140,044千円である。

3 リース会計に係る特例措置

(1) 所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

一年内	1,683 千円
一年超	3,266 千円
計	4,949 千円

4 その他の注記

(1) 賞与引当金及び法定福利費引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、令和元年12月分から令和2年3月分の期末手当及び勤勉手当の支給並びにこれに係る法定福利費を支出するため、賞与引当金8,280千円及び法定福利費引当金1,545千円を使用した。

(2) 貸倒引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、債権の不納欠損による損失1,056千円を処理するため、貸倒引当金1,056千円を使用する。